

日光バス研修 (4/20 東京)



当日は春の柔らかな日差しに見守られ 1 日でした。講師はランデル先生と、久しぶりのベテラン講師の谷田先生を迎え、また、参加者の半数以上の旅程管理現場実習受講生への指導は鈴木が担当させていただきました。往路、荒川水門、桜、隅田川の花火、高速道路、水田などなど、車窓から見える普段の景色が、先生方のガイディングに掛かると、全て光り輝くものになり、隠れた歴史やドラマが浮かび上がります。

3 年近くの修理期間を経て、蘇った陽明門は別名は日暮らし門ですが、受講生にとっては先生方のガイディングこそが日暮らし！でした。イロハ坂では恒例の数の数え方の紹介、男体山を背に明智平でピクチャーストップ、そして、中禅寺湖、華厳の滝、竜頭の滝と、豊かな自然の恵みに癒されました。日光の魅力、造形美と自然の美の融合と調和を実感、満喫した、実り多い研修でした。

(講師：ランデル洋子、谷田悟 講師/リポーター：鈴木久子)



新人実務研修 (4/13~16 東京)



だいにだんかんとうちくしんじんじつむけんしゅうが 4 がつ 13 にちから 4 かかんののっていでかいさいされました。とうきょうのちゅうしん、にっぽんばしの、そうぎょう 1590 年を誇る老舗扇子店「伊場仙」の会場に、2 月新人研修に引き続き、今年から導入された、ハイブリッドプログラム組(事前に講義を eーラーニングで予習)とレギュラー組の受講生が一堂に会し、熱気に満ちた研修となりました。

講義では、講師の発言をひと言も聞き漏らすまいと真剣な眼差しでメモを取り、実際の質問を多く寄せる受講生の姿が印象的でした。小クラスでは、日を追うごとに、表情、発声、英語表現、話の構成、笑いのツボをぐんぐん磨き、最終日には個性豊かでプロフェッショナルなガイドさん達となって勢揃いし、グラウンドコンペを多に盛り上げてくださいました。バス実習日は、明治神宮や浅草といった屋外の観光地で、各自、準備してきたガイディングを披露し、声の通り方、場所の取り方、迷子が出やすいポイントなどを確認しました。また、浅草での団体バスの動き、成田空港での団体バスの停車場所など、ドライバーさんと協力しながらバスを安全に運行するポイントも学びました。(※写真は P3 下にも掲示)

(講師：ランデル洋子、松岡明子、金子潤
講師/レポーター：千田直子)



鎌倉バス研修 (5/4 東京)



最近、とみに外国人観光客にも人気がある江ノ電に私の地元藤沢駅から乗車し、極楽寺へと向かいました。車窓から、「真白き富士のね、緑の江ノ島」が見え、幸先良いスタートでした。

極楽寺駅にて下車し、七つの切り通しの一つ、極楽寺切り通しから御霊神社へと向かい、長谷寺、川端康成邸、甘綱神社を訪ね、鎌倉文学館まで、オリジナルルートを歩きました。御霊神社のご祭神は歌舞伎 18 番の暫の主人公、鎌倉権五郎景政は 16 歳にして大軍と戦い、敵の射った矢が右目にささりながら、抜かずに戦ったという武勇伝があります。途中立ち寄った成就院は鎌倉三大紫陽花寺の一つ(あとは長谷寺と明月院)。参道の紫陽花は 262 株で、般若心経の文字数と同じ、境内の階段は煩惱の数と同じ 106 段です。まだまだ語りきれない鎌倉の魅力の一端をご紹介できた 1 日でした。

(講師：千田直子、講師/レポーター：芹田啓子)



研修名・日程・会場等	チェックポイント
地域スポット研修「銀閣寺・哲学の道・南禅寺」(京都) 7月8日(土)、10日(月) 13:00 ～ 16:30 場所: 南禅寺三門(山門)前 講師: 福井ミッキー	日本の道 100 選にも選ばれている「哲学の道」(全長約 1.5km)の散策路を中心に、出発地点の南禅寺、そして終了地点の銀閣寺も組み込んだ、盛り沢山の行程になっております。 通常では寄り道をしてまで行かない霊鑑寺、安楽寺、大豊神社にも寄ります。皆様の実際の案内時にお役に立つ様、ウォーキング型の実地研修です。回り方のコツ、スポット毎の知識や英語モデルガイディングを楽しく学び、今後の FIT や団体のツアーに活かしましょう！
「外国人に伝える日本美術の魅力」特別講演(京都) 7月9日(日) 13:45 ～ 15:15 場所: 京都国立博物館 講師: Melissa M. Rinne (マリサ・リンネ氏) コーディネーター: 田村聡子	訪日客の多様化で、観光地を巡るだけでは飽き足らないお客様が多くなり、美術館やギャラリーをご案内する機会も増えてきました。今回願ってもない講師、マリサ・リンネ氏に特別講演をしていただけることになりました。 外国人の視点から日本美術について講義をしていただき、日本美術紹介の主要ポイントを学ぶことを主眼においた研修です。日本語での講義ですが、英語のモデルガイディング、質疑応答の時間も設けます。英語にどう訳せばよいのかもアドバイスいただけます。日本美術の魅力を語れるガイドを目指しましょう。皆さん奮ってご参加下さい。
座学 C.C. 「日本のアニメ・マンガ」(東京) 7月16日(日) 9:30 ～ 11:30 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター ナビゲーター: 金子潤	“Manga, Anime” 共に、何も注釈をつけなくても通じる、今や日本文化の一面を代表する分野です。一般的な紹介だけでなく、コアな層向けのとことんマニアックな内容や、自分の好きな作品に対する熱い語りも OK です。マンガとアニメについてのひきだしを大きくできる機会にしましょう。お待ちしております。
専門性研修「通訳ガイドの IT 活用法」(東京) 7月18日(火) 13:00 ～ 17:00 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター 講師: (株)トラベリエンス 代表取締役社長 橋本直明氏	IT はあまり得意でなくて…という方も、積極的に活用したい！という方も、最新の IT 活用法を学びませんか？ この度、若手起業家でトリプルライセンスの生みの親である橋本直明さんが「通訳ガイドに必要な IT 技術」を分かりやすく教えてくださいました。 第一部は、「ガイディング現場での IT 活用法」、第二部は、「インターネットを用いたガイド就業方法」に関する注意点、トラブル事例について紹介いただきます。
ネイティブ講師に学ぶ「自然な英語表現」(東京) 7月19日(水)、20日(木) 13:00 ～ 16:00 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター 講師: Ian Priestley 先生	6 月開催分が即日満席になりましたことから、追加開催を決定いたしました！ネイティブ講師に学ぶ！「自然な英語表現」特別ワークショップのご案内です。 3 時間のプログラムのうち、最初の 1 時間は英語表現のポイントを先生から伝授していただきます。後半 2 時間は、受講生に 5 分のガイディングをご披露いただき、Ian 先生よりアドバイスをいただきます。
関東 新人歓迎懇親会 (東京) 7月30日(日) 13:00 ～ 15:00 会場: 滝野川会館 <旧古河庭園の道路わたつての向かいの会館> 幹事: 城戸弘明、馬瀬マリ八栄子	1. 10:50 旧古河庭園入口 集合 11:00—12:00 懇親会に先立ち希望者のみ参加。ボランティアガイドさんによる旧古河庭園ツアー 2. 西田美智子様による『日本酒講座』世界大会チャンピオン銘柄の試飲の予定あり。IWC(インターナショナル・ワイン・チャレンジ)SAKE 部門等、栄えある大会で重賞に輝いた3銘柄をお試しいただける予定です。
地域スポット研修「谷中・千駄木・根津」(東京) 8月16日(水)、8月18日(金) 13:00～16:30 場所: 日暮里駅 北口 講師: 城塚容子	谷中、根津、千駄木は、実はかなり広いエリアですが、上野とも直結しており、ウォーキングルートはお客様の体力やご興味によって様々なアレンジが可能です。 今回はほんの一例ですが、みなさま楽しんで歩いていただければ何よりです。朝倉彫塑館、谷中霊園、旧吉田酒店の界隈、日本画のアランウェストギャラリー、ヒマラヤ杉、いせ辰、指人形笑吉などを訪問する予定です。
座学 C.C. 「FIT の都内観光」(東京) 8月17日(木)、20日(日) 9:30 ～ 11:30 場所: 東京ウィメンズプラザ 講師: 千田直子	公共交通機関やハイヤーで、少人数のお客様とまわる際のガイディングは、 ・柔軟なストーリーの作り方、 ・お客様とのちょうど良い距離感、 ・ガイドに求められているものを察知する力、 ・一休さんのように(?)あらゆる質問に答える瞬発力 など、団体ツアーとは、ひと味もふた味も異なる現場力が求められます。
今後開催予定のその他の研修 (抜粋) ⇔⇔⇔ 詳細は今後のメーリングリスト、ホームページでご確認下さい！	
● GICSS 検定の勉強会が 7/4(火) 7/11(火) 7/22(土) [東京]、審査会が 8/6(日) 8/7(月)に開催されます。奮ってご参加下さい。	
●● 最近の研修の傾向と今後の研修計画 ●●	
ここ数年、GICSS の年間研修数は着実に増えており、とくに「GICSS 検定」や「ネイティブ講師に学ぶ！自然な英語表現」ワークショップ、同テーマで複数回実施される C.C. ど、「シリーズもの」として継続受講できる研修が増えていきます。ただ、同時に会員の皆様の自己研鑽にける熱も増しているように感じ、研修数が増えても、ML で公開されると同日に即満席になる状況です。今後は人気の高い研修は、1 回の受講可能人数を増やす、あるいは実施回数を増やす工夫をしてまいります。 また、関東だけでなく、関西・近畿・東北などでの研修も増やしていく予定です。この冬は、「歌舞伎」と「神道」の専門性研修を新たに実施するべく、研修委員が一丸となって取り組んでいます。どうぞお楽しみに！ (千田 直子)	

「日本の樹木」 研修 5/3 (東京)



日本にいらっしゃる 2600 人足らずの樹木医のおひとり山本三郎先生を講師にお招きして行った座学と浜離宮恩賜庭園での現場実習を組み合わせた研修は、まさに芽吹き of 5 月を堪能する研修となりました。

座学でのテーマは多岐にわたりましたが、とりわけ全国のソメイヨシノの DNA が一致しており、1 本のソメイヨシノからすべてのソメイヨシノが生まれたというお話や千田直子さんの桜についての素晴らしいモデルガイディングは印象的でした。



また、講義で説明を受けた松の「みどり摘み」は、実際の現場で新枝のどの部分をどの程度摘み取るのか、手で摘める硬さなのか、など具体的に松の木に触れながら理解でき、松の木の形を整えその健康を保つことがいかに大変な作業なのか、専門家の方々がいかに心を砕いていらっしゃるのかを思い知らされると同時に、日本を訪れる外国人の方々にもぜひ、お伝えできるように努力を重ねていきたいという思いを強く致しました。

(講師：山本三郎氏 (樹木医)、レポーター/スタッフ：黒田昌代)



「特別ワークショップ：ネイティブ講師に学ぶ！自然なガイディング」 6/9, 19 (東京)

6/9 と 6/19 の 2 日間、Ian Priestley 先生による「ネイティブ講師に学ぶ！自然な英語表現」ワークショップを実施しました。

今回の課題は、「こみ入ったプロセス、仕組み」とし、事前に受講生が 5 分間のプレゼンテーションを準備して臨みました。

3 時間のプログラムのうち、前半は、Ian 先生作成のテキストに従い、プロセスや仕組みを説明する際に有効な 10 のテクニックを、実例を見ながら勉強しました。Sequencing, paraphrasing, giving reasons, showing effects など、プレゼンテーションをぐっと分かりやすくするポイントをたくさん教えていただきました。



後半は、受講生が 5 分間ずつのプレゼンテーションを披露し、Ian 先生から温かくも的確なアドバイスをいただきました。

政治・経済の固い話題から、米・酒・茶・寿司の作り方、スカイツリーやスーパーカミオカンデ等のハイテクの話題まで、多岐に渡るトピックをカバーし、それらの説明のコツを皆で習得することができました。本プログラムは今後もシリーズ化していく予定です。どうぞお楽しみに！

(講師：Ian Priestley、スタッフ/リポーター：千田直子)



「インバウンド 旅程管理」研修 4/9 (東京)



この研修で講師として伝えたいことを一言で表せば「予定は必ず変わる」です。繁忙期には、都内の一日・半日観光が中心ですが、私は年に 200 本近くのツアーを担当しました。

慣れている場所・短時間であるにもかかわらず、全てが予定通りに終わることは年に 1 回あるかないかでした。その確率は 1 パーセント以下ですから、「ない」と断言してもいいでしょう。ですからガイドには「不測の事態は起こるものだ」という心の準備と、その際にどのような手を打つべきかという実務上の知識と経験が求められます。できれば現場に出る前にそのノウハウを学び、しなくてもいい苦勞をしないですむためのお役に立てれば、と願います。

受講生のみなさんからは、みなぎるやる気を感じられ、こちらも刺激を受けた一日でした。

(講師：ランデル洋子、講師/レポーター：金子 潤)



【付録】 新人研修の写真 4/13~16 (東京)





恒例の鎌倉・箱根バス研修が開催されました。半数以上の21名は旅程管理主任者資格取得の目的を兼ね、鈴木久子先生のきめ細かく的確な指示のもと、事前に割り当てられた役割を一生懸命にこなしてゆく姿が印象的でした。

通訳ガイドの講師は、島田先生と千田先生。独特のジョークで皆を笑いの渦に引き込み、聴き手の心をしっかりつかむ島田先生。目に見えるものから話を展開させ、車窓に変化がなくなった頃に手作りのビジュアルを使って歴史を楽しく分かり易く説明するガイディングをご披露いただいた千田先生。個性あふれるお二人の共演でした。

途中、お天気が急変し、落雷のため箱根ロープウェイが運休になるというハプニングにも見舞われましたが、先生方の落ち着いた臨機応変な対応はガイドとして学ぶところが多かったです。一昨年、昨年と訪れることができなかった大涌谷では、最後の最後に雲の切れ間から美しい富士山の姿を垣間見ることができ、忘れられない研修となりました。

(講師：千田直子、島田秀夫、リポーター：黒田昌代)



GICSS 会員がつなく、リレーエッセイ

リレー ESSAY 40

会員の皆様、こんにちはー！

葛西朋子

会員の皆様こんにちは。英語の通訳案内士をしております葛西朋子と申します。今年もあつという間に半年以上が過ぎました。東京二〇二〇が刻々と近付き、訪日外国人も二七〇〇万人を達成した現在、きつと大忙しの毎日だと思います。私もGicssで教えていただいた「手を抜かぬこと」「謙虚であること」を胸に、お客様ファーストに努め、必死で走り回っています。

ブログガイドになることは、私にとつてずっと叶えたい夢でした。人生で初めてガイドをしたのは一七年以上前になりました。その時はボランティアでガイド活動をしていました。やればやるほど楽しく、ガイドをしてはお客様のお声を集め、周ったルートと共に資料にまとめておきました。そして資格が取れたその時から、それらを抱えて旅行会社やホテルを訪ね面接をしてもらい、一つひとつお仕事をいただけてきました。

今は国や企業、ホテルとの仕事を中心に、特大サイズの団体ツアーからコマでアサインを頂いています。

どのツアーも特別で印象深い出来事の連続ですが、中でも毎年アサインを頂くツアーはガイド冥利に尽きます。お花見の時期に合わせた屋形船ツアーやイベント参加のために行われるアニメツアーなどがあり興味深い内容のものばかりです。



一方で、国や企業の仕事は、ゲストの層も意識も普段の観光とは違うことが多く、身が引き締まる思いです。知識だけでなくマナーや礼節も必要なので緊張しますが、やりがいも感じています。こういった現場においても、新人時代にGicssで教えていただいたお辞儀の仕方や振る舞い方が非常に役立っており、今も感謝しています。

これからの目標ですが、故郷・千葉

生まれ育った香取市は、成田空港からおよそ三〇キロ圏内に位置し、江戸時代から利根川水運により発展した街で「北総の小江戸」と呼ばれています。特に佐原地区は、関東初の重要伝統的建造物群保存地区に選ばれ、二〇〇年ほど前の建造物がそのまま店舗や住まいとして利用されています。また、昨年一二月にユネスコ無形文化遺産に登録された全国三十三の山鉾・屋台行事の一つに「佐原の大祭」も含まれており、地元もとても喜んでいました。

これからもお一人おひとりから頂くご縁を大切に、目の前のことに真摯に取り組んでいこうと思います。



☆次回のリレーエッセイもお楽しみに！～会員のご活躍りをご紹介下さい。珍事件、感動秘話、ためになる話・・・なんでも結構です！

＝編集後記＝ ●あつという間に今年の前半が終了しましたね。先日宮島の弥山ロープウェイに乗っていたら途中で安全システムが作動し宙ぶらりん状態。一瞬ドキッとしたけど5分後に動き始め一安心。緊急事態が発生してもガイドは冷静でないと・・・と思った一日でした!! (ひ) ● (よ) ● (ま)

◆GICSS 研究会 賛助会員＆協力会社

株式会社 JTB グローバルマーケティング&トラベル
CEL 英語ソリューションズ
トップツアー株式会社
株式会社 千代田テクノ
協同組合 京都ハンディクラフトセンター
近畿日本ツーリスト株式会社
株式会社 日本旅行